

特殊詐欺防止で「東部市場支店」が東住吉警察署長から感謝状 ～ 「預手プラン」利用で警察と連携し、オレオレ詐欺を未然防止 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、全店あげて特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでいます。今般、「預手プラン（預金小切手の活用等による特殊詐欺対策）」の適切な対応によりオレオレ詐欺を未然に防いだとして、4月24日（火）に開催された「特殊詐欺被害防止大会」において、東住吉警察署長から東部市場支店（大阪市、支店長 城野 匡史）の営業課職員2名に感謝状が贈呈されました。

大阪府では、特殊詐欺被害が依然として高水準で続いています。日頃からのお客さまへの声かけが功を奏して、未然に被害を防ぐことができました。

なお、今年度に入り警察署長から感謝状を受けるのは、城東支店に続いて2店舗目です。当金庫は今後も、お客さまの大切なご預金をお守りするため、積極的に声かけを励行するとともに警察との連携を一層強化し、特殊詐欺被害の未然防止に努めてまいります。

記

1. 表彰事例

高齢の女性客から「親戚への結婚・出産のお祝いに必要」とのことで、多額の現金出金の申し出があったが、不審な点が見受けられたため「預手プラン」のアンケートの記入を依頼のうえ、警察署へ通報し詐欺を未然に防止しました。

警察によると、前日に息子を騙って「友人に頼まれて購入した債券の決済資金が必要になった。信金の窓口ではお祝い金と説明して現金を出金してほしい」との電話があったとのことです。



東住吉警察署長から感謝状を受ける東部市場支店職員

以上